



# 加古川特定構造物改築事業 (JR加古川橋梁)

【事後評価】

平成23年12月 近畿地方整備局

## 目次

- 1. 事業の概要
  - (1)事業実施の背景
  - (2)事業内容
- 2. 事後評価の視点
  - (1)費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化
  - (2)事業の効果の発現状況
  - (3)事業実施による環境の変化
  - (4)社会経済情勢の変化
  - (5)費用対効果分析(事後評価)
  - (6) 今後の事業評価の必要性
  - (7)改善措置の必要性
  - (8) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性

# 1. 事業の概要(事業実施の背景)

- の加古川は、その源を兵庫県朝来市山東町と丹波市青垣町の境界にある粟鹿山(標高962m)に発し、途中、東条川、 まんがんじ みの 万願寺川、美嚢川等を合流し瀬戸内海に注ぐ、流域面積1,730km²、幹線流路延長96km、流域内人口約64万人の一 級河川。
- 流域の下流部は全国でも屈指の製造品出荷額を誇る播磨臨海工業地帯の工場群が立地し、地域経済の基盤。
- 〇 河口干潟など特徴的な河川景観が存在し、各種貴重種が生息・生育するなど、多様な河川環境を有し、スポーツや 釣りなども含めて多面的に利用。







### 河口干潟・播磨臨海工業地帯



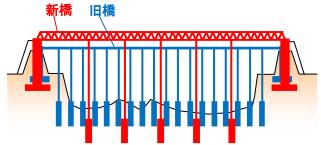
- ・魚類、底生生物の重要な生息・繁殖環境と なっている河口干潟
- ・全国で屈指の製造出荷額を誇る播磨臨海工業地帯

## 1. 事業の概要(事業内容)

- 加古川下流部は、戦後最大洪水に対して、河積不足や多くの橋梁等により流下能力が不足。JR山陽本線加古川 橋梁は治水上のネック箇所。
  - •河積阻害率が25%(基準5%)、径間長は22.3m(基準50m)
  - •桁下余裕高も計画2.0mに対して現況は0.7m程度
  - ·橋梁地点の流下能力は約2,900m3/sで計画高水流量7,400m3/s(確率1/150)の40%程度
- 連続立体交差事業及び土地区画整理事業等の街づくり事業とあわせて橋梁改築を実施。
- 流下能力を約4,700m³/sまで向上。安心して住める洪水に強い街づくりを実現。



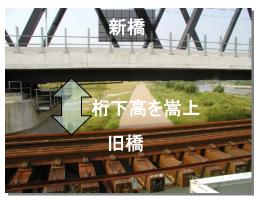
#### **橋梁改築概要図**



	改修前	$\rightarrow$	改修後	備考
河積阻害率	25%	$\rightarrow$	5%以内	河積阻害率の低減
径間長	22.3m	$\rightarrow$	68.3m	径間長の確保
桁下余裕高	0.7m	$\rightarrow$	2.0m	桁下余裕高の確保
橋脚数	18基	$\rightarrow$	5基	







### JR加古川橋梁架替の概要

線名	山陽本線
架替橋梁名	加古川橋梁 (明治23年架設)
架替橋梁の橋長	410.15m
事業実施期間	9年(平成7~15年度)
工事費	22,206百万円
うち、河川負担分	21,250百万円
うち、鉄道負担分	956百万円

## 2. 事後評価の視点(費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化)

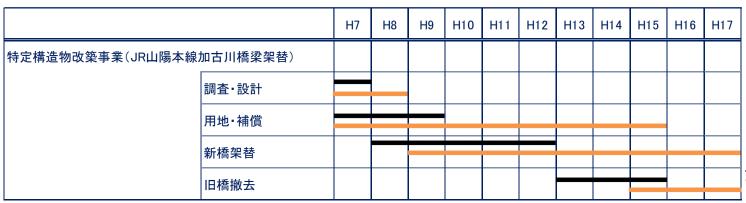
- JR車輌点検場整備やJR高架橋事業等連携事業の遅れ等により当初工程より事業期間が2年遅延。
- 事業費が軌道構造の変更等の見直し等により約70億円を縮減。

### ■事業内容の変化

	当初計画※	実績	差分	備考
事業費	213億円	143億円	70億円縮減	工期遅延に伴う諸経費等の増 軌道構造の変更、桁構造の変更、 材料費等の調達コスト想定の変 化に伴う減
事業実施期間	9年	11年	2年遅延	JR車輌点検場整備・JR高架橋事業等連携事業の遅れに伴い、河川事業(架替事業)の新橋架替・旧橋撤去が遅延
事業効果 B/C	9.62	13.34	約1.4倍の増加	

<sup>※)</sup>事業着手時点(H7)では、新規採択時評価が制度化されていないため、当初計画のB/Cは現時点における推定値。

### ■事業期間の変化



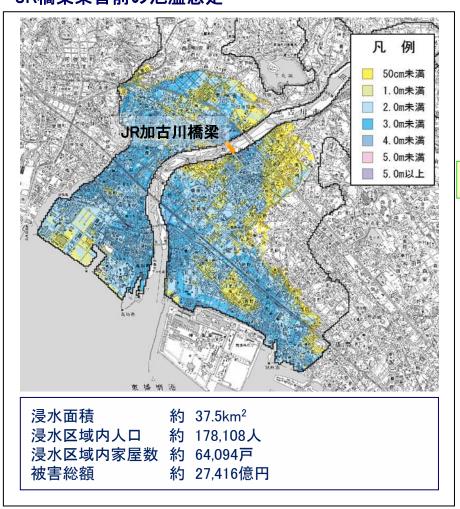
上段:当初計画

下段:実施

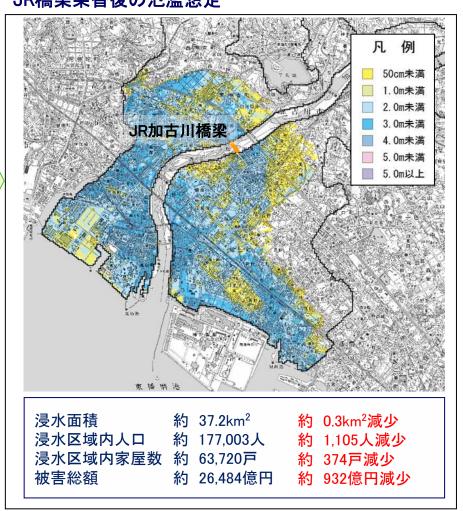
## 2. 事後評価の視点(事業の効果の発現状況)

○ 加古川橋梁架替により、河川整備基本方針対象洪水において想定される被害が減少することを確認。

### JR橋梁架替前の氾濫想定



## JR橋梁架替後の氾濫想定



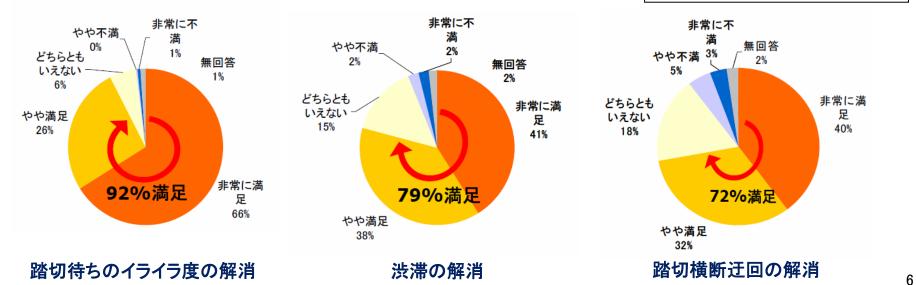
## 2. 事後評価の視点(事業の効果の発現状況)

〇 連携事業である「連続立体交差事業」「加古川駅前土地区画整理事業」「加古川駅前北土地区画整理事業」等により、JR加古川線による市の中心部の分断が解消され、12箇所の踏切による慢性的な交通渋滞が解消。



■道路事業者・JR利用者・自治会の満足度調査 (平成19年兵庫県実施結果より)

調査日: 平成19年3月 回答者数: 798人 ※兵庫県資料より



# 2. 事後評価の視点(事業実施による環境の変化)

○ JR山陽本線加古川橋梁の架替前後で、魚介類・底生動物・植物のいずれも種類は減少しておらず、JR山陽本線加古川橋梁の架替による大きな河川環境の変化はない。







	確認	備考	
	事業前	1佣 右	
魚介類	17種	35種	H4:春秋(2回)
	(H4)	(H19)	H19:春夏秋(3回)
底生動物	51種	65種	H4:冬春(2回)
	(H4)	(H20)	H20:夏冬(2回)
植物	172種	206種	H7:春夏秋(3回)
	(H7)	(H22)	H22:夏秋(2回)

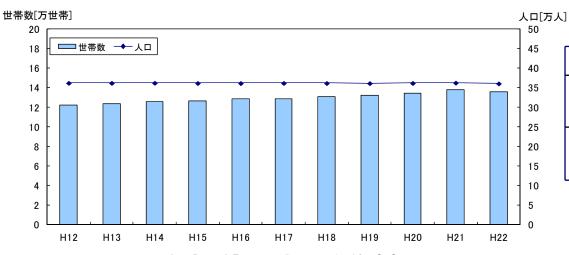


JR加古川線橋梁

# 2. 事後評価の視点(事業を巡る社会経済情勢等の変化)

〇 JR加古川橋梁架替に関連する沿川市町の近5カ年(平成17年から平成22年)までの総人口は0.3%減、総世帯数は0.5%増、総資産額は22.8%増であり、事業の必要性については変化はない。

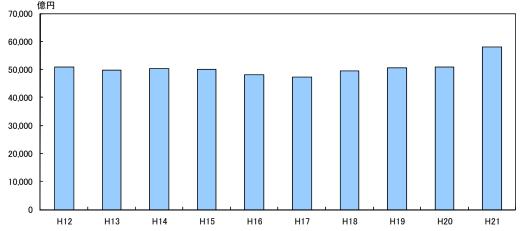
### 加古川沿川の市町の総人口・総世帯数



	H17	H22	増減
総人口(人)	361,913	360,816	0.3%減
総世帯数 (世帯)	128,443	135,333	0.5%増

※高砂市、加古川市の人口・世帯数の合計

加古川沿川	の市町の総資産額
-------	----------



	H17	H21	増減
総資産額 (億円)	47,200	57,981	22.8%増

※高砂市、加古川市の資産額の合計

## 2. 事後評価の視点(費用対効果分析(事後評価))

〇 治水経済調査マニュアル(案)(平成17年4月 河川局)に基づき算出した「事業全体の費用便益比」は13.34

## 事業全体の費用対効果

### ■評価対象

評価基準年 平成23年度

整備期間 11年(平成7年~平成17年)

施設完成後の評価期間 50年(平成18年度~平成67年度)

■便益(B)

便益 5,374億円

(現在価値) 2,921億円 ①

残存価値 0億円 2

総便益(1)+2) 2,921億円 3

■費用(C)

建設費 143億円

(現在価値) 219億円 ④

維持管理費

(現在価値) 0億円 ⑤

総費用(4)+(5) 219億円 6

■費用便益比(B/C)

費用便益比 2.921/219≒13.34 3)/⑥

## 2. 事後評価の視点(費用対効果分析(事後評価))

- 〇 事業の費用便益比は、治水経済調査マニュアル(案)(平成17年4月 河川局)に基づき、洪水に対する浸水被害軽減期待額と評価対象期間終了時点における残存価値の合計を総便益とし、これに要する整備費用及び維持管理費を総費用として算出。
- 計画規模の洪水及び発生確率が異なる流量規模により氾濫ブロック毎に氾濫計算を実施

整備期間 H7~H17(11年)

河道条件等 事業実施後河道(H18.3月末時点) 対象洪水波形 S37.6.9型(加古川)

対象規模 1/5. 1/10. 1/20. 1/30. 1/50. 1/100.

[国包] 1/150(7ケース)

・ 流量規模別に各氾濫ブロック毎の被害額を算出

#### 〔直接被害〕

一般資産(家屋、家庭用品、事業所資産等)

農作物被害

公共土木施設被害

#### [間接被害]

営業停止損失

家庭における応急対策費用

事業所における応急対策費用

#### [氾濫被害額]

- 事業を実施しない場合(Without)と事業を実施した場合(With)の氾濫被害額の差分(算定手法が確立されている流下能力向上の効果のみ計上し、手法が確立していない水衝部対策や堤防の質的強化は含まれない)

#### [年平均被害軽減期待額]

- 被害軽減額に洪水の生起悪率を乗じた流量規模 別年平均被害額を累計し算出
- 事業期間に加え、事業完了後50年間を評価対象 期間として、年平均被害軽減期待額に残存価値を 加え総便益とする
- 河川事業ではないため、残存価値は計上しない
- \* 便益は年4%の社会的割引率を考慮して現在価値化している

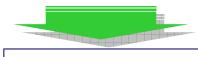




・ 事業費の算出は、事業着手時点から完了 までの実績事業費を使用

· 河川事業ではなく維持管理費を河川事業 として負担しないため、維持管理費は計上 しない

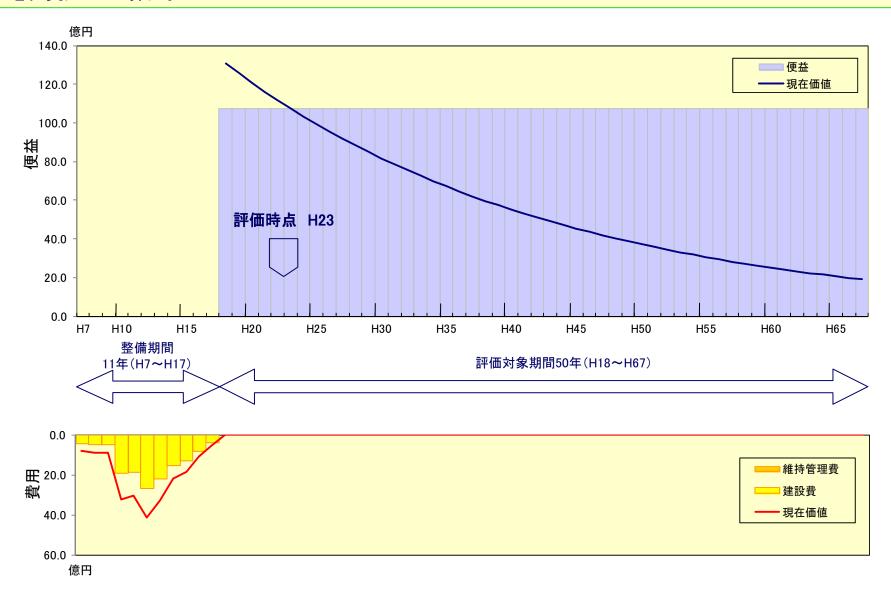
\* 費用は年4%の社会的割引率及びデフレーターを考慮して現在価値化している



費用便益比(B/C)の算出

## 2. 事後評価の視点(費用対効果分析(事後評価))

〇 事業の費用便益比は、治水経済調査マニュアル(案)(平成17年4月 河川局)に基づき、洪水に対する浸水被害軽減期待額と評価対象期間終了時点における残存価値の合計を総便益とし、これに要する整備費用及び維持管理費を総費用として算出。



## 対応方針(案)

## 2. 事後評価の視点(今後の事業評価の必要性)

〇 事業効果が発現し、大きな社会情勢の変化等もなく、費用対効果(B/C)は事業実施後においても13.34と事業実施 効果が得られており、今後の事後評価の必要性は無い。

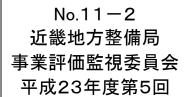
## 2. 事後評価の視点(改善措置の必要性)

○ 現時点において、事業実施による治水上の効果を発現しており、改善措置は必要ない。

## 2. 事後評価の視点

(同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性)

○ 当該事業の事業評価は治水経済調査マニュアル(案)に基づき実施しており、妥当と考えており、現時点での見直 しの必要性は無い。





# 加古川特定構造物改築事業 (JR加古川橋梁)

【事後評価】

平成23年12月 近畿地方整備局

# 様式一1

様式ー1 氾濫ブロック分割図

		#	産 化																
		-般資産	額等合計	520, 382	800, 367	41, 172	29, 568	73, 626	75, 760	8, 926	31, 280	11, 144	122, 132	79, 473	146, 357	14, 500	92, 288	105, 751	5, 252, 725
			<b>会</b>	604 1.	734 2.	188	196	457	391	30	100	72	715 1.	410	829 1.	7.7	184	128 1	5, 116 5.
年:H18	農作物被害額		<b>苗</b> 作物	9	10	3	-	80	13	1	1	-	9	0	-	0	3	0	99
計調查4	職		= 4	598	724	185	195	449	378	29	86	1.1	709	409	828	77	182	128	5, 060
事業所統計調查			÷=====================================	1,519,778	2, 799, 633	40, 983	29, 372	73, 169	175, 369	8, 896	31, 180	11. 072	121, 416	79, 063	145, 528	14, 423	92, 104	105, 623	5, 247, 610
laili.		資産	在庫	119	234	14 4	23 2	49 7	48 1	3	7 3	4	65 1	30 7	72	10 1	21 9	12 1	711
7	靈	農漁家資	億却	509	866	09	66	207	206	13	30	15	277	129	309	41	06	20	3, 034
E年:HI	一般資産被害額	資産	在庫	89, 853	112, 321	1, 390	1, 064	5, 563	8, 979	85	1, 502	377	4, 249	4, 274	13, 480	373	3, 010	2, 185	248, 703
国勢調査年	- 一般	事業所資	質却	148, 323	225, 595	2, 853	1, 968	9, 692	11, 493	189	1, 667	415	5, 686	7, 489	18, 939	421	6, 473	6, 012	447, 215
			後 屈 田	429, 252	877, 796	12, 842	9, 183	21, 949	43, 354	1, 935	7, 240	2, 578	26, 129	16, 279	26, 390	4, 565	21, 142	25, 400	1, 526,033
			溪	851, 721	1,582,690	23, 824	17, 035	35, 709	111, 289	6, 671	20, 735	7, 683	85, 011	50, 862	86, 337	9, 014	61, 368	71, 965	3,021,914
:加古川			角剛衛	634	1, 082	370	132	845	1, 373	106	158	106	634	53	106	53	317	0	5, 966
河三名			大田積	54, 173	65, 578	16, 764	17, 662	40, 682	34, 267	2, 666	8, 923	6, 442	64, 258	37, 066	75, 002	6, 943	16, 447	11, 563	458, 436
			延床積面	4,763,539	8,851,732	133, 247	95, 272	199, 715	622, 424	37, 309	115, 965	42, 970	475, 455	284, 463	482, 870	50, 413	343, 224	402, 486	16, 901, 084
			漁数家	213	417	25	42	87	98	5	13	9	116	54	129	17	38	21	1, 268
			R:公務	633	1, 765	7	18	0	25	0	1	0	2	24	149	0	33	65	2, 721
			0:#-ピス	6, 018	7, 433	34	45	136	261	15	14	4	178	323	481	8	364	273	15, 587
			P:複合 SV	287	842	13	17	43	21	0	3	0	14	94	2	4	6	38	1, 390
			0:教育	1, 324	3, 012	78	105	40	187	0	22	0	24	49	68	3	99	84	5, 062
			N:医療	3, 188	5, 317	91	22	129	187	4	15	0	487	84	242	12	130	92	10, 000
	整数量		M:飲食	2, 436	5, 875	33	111	98	149	20	26	15	35	131	288	10	357	192	9, 765
	一般資産等基礎数量		L:不動 產	568	1, 495	0	0	9	12	1	0	0	9	87	11	4	32	28	1, 925
	一般	従業者数	K:金融	487	1, 226	1	1	0	12	0	1	0	0	1	3	1	2	91	1, 753
			し:卸売	6, 719	12, 803	131	86	289	089	1	62	13	148	574	999	49	432	326	23, 007
			重: 1	1, 134	2, 459	18	2	66	94	0	1	0	9	213	222	0	195	62	4, 504
			H:情通	247	969	1	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	4	10	964
			6:電気	124	301	6	2	25	1	0	0	0	0	-	6	0	0	12	484
_			F:製品	12, 514	8, 151	176	156	840	1, 466	6	283	7.1	711	414	2, 314	13	197	123	27, 436
水系名:加古川			E:建設	3, 113	4,644	84	28	278	112	9	18	8	170	108	268	37	91	61	9, 010
大米名			D:鉱業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
<u> </u> ₩			市・市	28, 716	58, 723	859	614	1, 468	2, 900	129	484	172	1, 748	1,089	1, 765	305	1, 414	1, 699	102,089
資産データ			<u>п</u>	80, 173	164, 929	2, 806	2, 014	4, 956	8, 535	420	1, 542	610	6, 212	3, 655	5, 884	1, 055	4, 177	4, 573	291, 543
N		レ ロ ジ	で面	26	33	3	2	9	9	-	-	-	6	9	11	-	3	3	111
様式-		烈	) ]	-	2	3	4	2	9	7	8	6	10	11	12	13	14	15	40

# 様式一3

1* -b		***	· / 击 **	<del></del>	`			-l. T. D				7 III A	±	- 1.1		<b>法</b> 目担機	: 1/5			
様式一等	3	被害額		美.他.刖. 資産被					:加古 作物被害			<u>沖川名</u>	:加古家	屋におけ		流量規模	: 1/5			
氾濫 ブロッ			事業原	<b>听資産</b>	農漁家	家資産					公共土木 施設等被	営業停		急対策費		事業所における応	その他の		合計	備考
70	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労 働対価		小計	急対策費用	間接被害	77.81	Даі	C BHI
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(	0	0	
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(	0	0	
様式一	3	被害額	(事業	実施前	)			水系名	:加古	·]	T	河川名	: 加古	ווו		流量規模	: 1/10	•	ı	
氾濫			一般 事業所	資産被 f資産	書額 農漁家	2 資産		農	作物被害	語	公共土木			屋におけ急対策費		事業所に				
ブロック	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	施設等被害額	営業停止損失	清掃労働対価		小計	おける応 急対策費 用	その他の 間接被害		合計	備考
1	81,997	49,336	23,452	7,676	26	9	162, 497	74	0	75	275,269	5,298	2,073	3,110	5, 184	2,659	(	13, 140	450, 981	
2	66,420	40,644	26,911	7,565	42	14	141, 598	118	1	119	239,866	6,693	1,978	3,268	5, 246	3,227	(	15, 166	396, 749	
合計	148, 418	89, 980	50, 364	15, 241	69	23	304, 094	193	2	194	515, 136	11, 991	4, 051	6, 378	10, 430	5, 885	(	28, 306	847, 730	
								ļ	ı	ı	Į.	ļ	ļ	ı		Į.	ļ	J.		
様式一等	3	被害額	(事業 一般	実施前 資産被					: 加古 作物被害			河川名	:加古	川 屋におけ		流量規模	: 1/20			
氾濫 ブロッ		<b>**</b>	事業所	<b>听資産</b>	農漁家	家資産					公共土木 施設等被	営業停		急対策費		事業所における応			合計	備考
ク	家屋	家庭用品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労 働対価		小計	急対策費 用	間接被害			, iii
1	122,081	78,555	38.544	13,999	42	15	253, 236	102	0	102	428,981	8.467	3,198		7, 395	4,209	(	20. 072	702, 390	
2	112,860	78,380	43,637	13,457	79		248, 441	157	1	158	420,859	9,312				5,261	(		692, 443	
合計		156, 935			121		501, 677	259	2		849, 840				15, 807	9, 470		1	1, 394, 833	
ни	201,012	100,000	02, 101	27, 100	.2.		001, 077	200	_	200	0.0,0.0	.,,,,,	0, 0.0	0, 107	10,007	0, 110		10,000	1, 00 1, 000	
様式一	3	被害額	事業						:加古		П	河川名	:加古	JII .		流量規模	: 1/30	1	П	
氾濫			一般 事業所	資産被 F資産		<b>京資産</b>		農	作物被害	語	公共土木	434 Alle 8-8-		屋におけ 急対策費		事業所に	W -			
ブロック	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	施設等被害額	営業停 止損失	清掃労働対価		小計	おける応 急対策費 用			合計	備考
1	142,180	92,684	47,263	17,642	50	18	299, 836	107	1	108	507,922	9,820	3,742	4,639	8, 380	5,069	(	23, 269	831, 134	
2	135,026	96,624	51,254	16,355	95	33	299, 387	170	1	172	507,161	10,450	4,103	5,718	9, 821	6,257	(	26, 529	833, 249	
合計	277, 206	189, 307	98, 517	33, 997	145	51	599, 222	277	2	280	1, 015, 083	20, 270	7, 845	10, 356	18, 201	11, 327	(	49, 798	1, 664, 383	
											•							•		
様式一等	3	被害額	(事業 一般	実施前 資産被					: 加古 作物被害			河川名		家屋における		流量規模	1/50			
氾濫 ブロッ		安庇田	事業原	<b>听資産</b>	農漁家	家資産					公共土木 施設等被	営業停		応急対策費用		事業所における応			合計	備考
ク	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労 働対価		小計	急対策費用	間接被害			
1	169,503	111,037	57,760	22,675	59	21	361, 054	112	1	112	611,626	11,479	4,490	5,156	9, 646	6,258	(	27, 383	1, 000, 175	
2	165,661	122,201	61,925	20,975	117	41	370, 919	187	2	189	628,337	12,086			11, 735	7,664	(	31, 485	1, 030, 930	
合計	335, 163	233, 238	119, 685	43, 650	175	62	731, 974	299	2	301	1, 239, 963	23, 564	9, 598	11, 783	21, 381	13, 922	(	58, 868	2, 031, 106	
<u> </u>								<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		1	1	I	l l	
様式一等	3	被害額		実施前					: 加古 作物被害			河川名	:加古			流量規模	: 1/100	1	Г	
氾濫			事業原			<b>家資産</b>		7,000	,,,,,,,,,,		公共土木	営業停		屋におけ急対策費		事業所に おける応			소원	備考
ブロック	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	施設等被害額	止損失	清掃労働対価		小計		間接被害		合計	順考
1	206,055	136,241	72,213	29,537	71	25	444, 142	112	1	113	752,377	13,711	5,454		11, 208	7,844	(	32, 763	1, 229, 394	
2	204,940		75,395	27,006	141		461, 754	196	2		782,377	14,277	6,372		14, 016	9,611	,		1, 282, 068	
合計		290, 462			212		905, 896	308	3		1, 534, 588					17, 456	(		2, 511, 462	
Tàc	410, 990	200, 402	177, 009	JU, U4J	212	/0	aoa, 080	308	3	311	1, 534, 588	21, 900	11, 62/	13, 39/	∠J, ZZ3	17, 456		/0,00/	۷, ۱۱۱, 40۷	
様式一	3	被害額	(事業	実施前	)			水系名	:加古	·JII	ı	河川名	:加古	TIII		流量規模	: 1/150	)		
氾濫			一般 事業別	資産被 f資産		京資産		農	作物被害	語	公共土木	434 ···· ·		屋におけ 急対策費		事業所に				
ブロック	家屋	家庭用品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	施設等被害額	営業停 止損失	清掃労働対価	代替活	小計	おける応 急対策費 用	その他の 間接被害		合計	備考
1	224,959	149,227	78,716	32,928	77	27	485, 934	117	1	118	823,172	14,857	5,953		11, 956	8,658	(	35, 471	1, 344, 695	
2	224,884	170,156	80,670	29,448	153		505, 365	199	2		856,089				15, 120	10,582	(		1, 402, 577	
合計	449, 843		159, 386		230		991, 300	317	3		1, 679, 262	,	12, 971		27, 075	19, 240	,	,	2, 747, 272	
□ #I	, 040	5.5,505	.55, 500	JL, J1J	200	02	551, 500	317		319	., 0,0, 202	55, 576	12, 311	1-7, 104	27,070	13, 240	<u> </u>	, 10, 392	_, . 71, 212	

様式一	3	被害額	[(事業	実施後	<u>t</u> )			水系名	:加古	וונז		河川名	4:加古	וונז		流量規模	隻:1/5			
No. 1864				資産被		in the six	ı	農作	物被害	額				屋におけ急対策費		事業所に				
氾濫 ブロッ ク	家屋	家庭用品	事業R 償却	在庫	農漁家	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	公共土木 施設等被 害額	営業停 止損失	清掃労働対価	代替活 動等	小計	おける応	その他の 間接被害	小計	合計	備考
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	<u>I</u>				<u>I</u>	ı	ı		<u>I</u>	ı		ı	ı	l						
様式一	3	被害額		実施後				水系名:加古川 農作物被害額			河川名	:加古		· z	流量規模	莫:1/10 				
氾濫 ブロッ		マウ田	事業所	折資産	農漁家	資産					公共土木 施設等被	営業停	家屋における 応急対策費用		事業所における応	その他の	小計	合計	備考	
ク	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労 働対価	代替活 動等	小計	急対策費用	間接被害			
1	74,708	44,191	20,243	6,492	22	7	145, 663	70	0	70	246,753	4,754	1,898	2,901	4, 799	2,379	0	11, 933	404, 420	
2	61,093	36,641	24,680	6,789	38	12	129, 255	112	1	114	218,959	6,316	1,821	3,045	4, 866	3,011	0	14, 193	362, 521	
合計	135, 802	80, 832	44, 923	13, 282	60	20	274, 919	182	2	184	465, 712	11, 071	3, 719	5, 946	9, 665	5, 390	0	26, 126	766, 941	
						l	l													
様式一	3	被害額		実施後					i : 加古 ⊧物被害			河川名	1:加古家	i川 屋におけ	· る	流量規模	美:1/20 			
氾濫 ブロッ		家庭用	事業所	折資産	農漁家	資産					公共土木 施設等被	営業停止場生		急対策費		事業所に おける応 急対策費	その他の間接被害	小計	合計	備考
ク	家屋	品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労 働対価	代替活 動等	小計	用	间按恢吉			
1	116,281	74,281	36,124	12,972	39	14	239, 711	99	0	100	406,071	7,982	3,034	4,063	7, 097	3,955	0	19, 034	664, 916	
2	108,079	74,439	42,202	12,879	76	26	237, 701	153	1	154	402,666	9,085	3,258	4,838	8, 096	5,056	0	22, 238	662, 760	
合計	224, 360	148, 720	78, 327	25, 851	116	40	477, 413	252	2	254	808, 737	17, 067	6, 291	8, 902	15, 193	9, 011	0	41, 272	1, 327, 675	
	I				I				I		l					l	l	l	l l	
様式一	式-3 被害額(事業実施後) 一般資産被害額						水系名:加古川 農作物被害額			河川名	: 加古川 家屋における		流量規模	莫:1/30						
氾濫 ブロッ				<b>近</b>	農漁家	<b>家資産</b>		JE II	12121		公共土木 施設等被	営業停	家屋における 応急対策費用		事業所における応	その他の	小計	合計	備考	
2	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労働対価	代替活 動等	小計	急対策費 用	間接被害	71'61		用わ
1	136,699	88,943	44,728	16,646	48	17	287, 081	105	1	106	486,315	9,464		4,523	8, 116	4,852	0	22, 431	795, 932	
2	130,090	92,585	49,598		91		288, 155	168		169	488,134		3,951	5,555			0	25, 761	802, 218	
合計	,	181, 528			139		575, 235	273	2	275	974, 449		7, 544		17, 622	10, 899	0	48, 192	1, 598, 151	
様式ー	3	被害額		実施後					i:加古 ■物被害			河川名		加古川 家屋における		流量規模	莫:1/50			
氾濫 ブロッ		<b>+</b> + <b>- -</b>	事業原	<b>听資産</b>	農漁家	資産					公共土木 施設等被	営業停		急対策費		事業所に おける応	その他の	小計	合計	備考
, 'D	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	害額	止損失	清掃労 働対価	代替活 動等	小計	急対策費用	間接被害		пи	um · J
1	163,237	106,865	55,810	21,748	56	20	347, 736	111	1	112	589,065	11,138		5,042	9, 364	5,976	0	26, 478	963, 391	
2	160,117	117,530	60,205	20,244	113	40	358, 249	184	2	186	606,874	11,820	4,920	6,468	11, 387	7,406	0	30, 613	995, 923	
合計		224, 395			169	60	705, 985	295			1, 195, 939			11, 509	20, 752		0	57, 091	1, 959, 313	
	<u> </u>				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		I	1	1	<u>ı</u>	
様式一	3	被害額		実施後					i:加古 ■物被害			河川名	:加古		. z	流量規模	莫:1/100 【			
氾濫 ブロッ			事業所		農漁家	<b>京資産</b>		JZ II	12121		公共土木 施設等被	営業停		屋におけ 急対策費		事業所に おける応	その他の	小計	合計	備考
クロッ ク	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	施設寺依 害額	止損失	清掃労働対価	代替活 動等	小計	急対策費 用		/IVAT	TATE	)佣 与
1	199,375	131 376	69,445	28,251	69	2/	428, 540	112	1	113	725,947	13,270			10, 926	7,546	0	31 749	1, 186, 342	
2		148,573	73,199	26,033	137		446, 031	194	2		755.577	13,904			13, 619		0	36, 791	1, 180, 342	
合計	,	279, 949			206		874, 571	307	3	309	1, 481, 524		11, 425			16, 814	0	68, 532	2, 424, 937	
	1, 110	, 540	, 544	, 204		<u> </u>	1, 0, 1	307	<u> </u>		., .0., 024	, 1/4	, 120	1,	, 540	. 0, 014	<u> </u>	10, 302	_, .2., 007	
様式一	3	被害額		実施後					:加古		ı	河川名	3:加古			流量規模	莫:1/100 I	I	<del>                                     </del>	
氾濫				資産被 F資産	書額 農漁家	<b>家資産</b>		農作	■物被害	損	公共土木	営業停		屋におけ 急対策費		事業所における応	その他の			
ブロッ ク	家屋	家庭用 品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	施設等被 害額	止損失	清掃労	代替活	小計	あける心 急対策費 用		小計	合計	備考
	04	445.5					405 :-					4	働対価	動等					4 0== ==	
1	217,056		75,913	31,454	74		468, 374	115			793,426				11, 638		34,308	,	1, 330, 532	
2		163,630	78,259		148		487, 146	198			825,225				14, 668		39,631		1, 391, 833	
合計	433, 710	307, 481	154, 173	59, 855	223	79	955, 520	313	3	315	1, 618, 651	29, 183	12, 489	13, 818	26, 306	18, 450	73, 939	147, 878	2, 722, 365	

単位:百万円		華米							
対象河道:平成18年	年 五 段 年 五 段 本 五 日 五 日 五 日 五 日 五 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	十一岁  次日殿20年   年平均被害軽減期待 額	0	4, 039	7,738	8, 850	9, 770	10, 561	10, 747
加古川	在平均	大 大 大 大 大 (4) (4) (4) (5)	0	4, 039	3, 699	1, 112	920	79 <i>Z</i>	186
河川名:加古川		区間確率 ⑤	0.133	0.100	030 '0	0.017	0.013	0.010	0.003
.]][	区間亚선	被害額 (4)	0	40, 395	73, 973	66, 695	69, 012	79, 159	55, 716
水系名:加古川		軽減額 ③=①-②	0	80, 789	67, 158	66, 232	71, 792	86, 525	24, 907
減期待額	被害額	事業を実施 した場合 ②	0	766, 941	1, 327, 675	1, 598, 151	1, 959, 313	2, 424, 937	2, 722, 365
年平均被害軽減期待額		事業を実施 しない場合 ①	0	847, 730	1, 394, 833	1, 664, 383	2, 031, 106	2, 511, 462	2, 747, 272
		超過確率	0. 20000	0.10000	0.05000	0.03333	0.02000	0.01000	0.00667
様式-4		流量規模	1/5	1/10	1/20	1/30	1/20	1/100	1/150

様式	- 5		費用対便	益(JR加	古川橋梁	\$特構事業								位:百万円
				便 益	(B)				費用	(C)			費用便益比	純現在価値
年次	年度	t		1	残存価値	計		費③		理費④		+4	B/C	B一C
	117	1.0	便益	現在価値	2	1)+2	費用	現在価値	費用 0	現在価値	費用	現在価値		
	H7 H8	-16 -15					450 520	808 901	0	0	450 520	808 901		
整	H9	-14					520	862	0	0	520	862		
備期	H10	-13					1, 988	3, 237	0	0	1, 988	3, 237		
間	H11	-12					1, 925	3, 046	0	0	1, 925	3, 046		
<u> </u>	H12	-11					2, 717	4, 142	0	0	2, 717	4, 142		
1	H13	-10					2, 183	3, 280	0	0	2, 183	3, 280		
1 年	H14	-9					1, 500	2, 197	0	0	1, 500	2, 197		
年)	H15	-8					1, 296	1, 826	0	0	1, 296	1, 826		
	H16	-7					811	1, 094	0	0	811	1, 094		
	H17	-6	10.747	10.070			385	497	0	0	385	497		
	H18	-5	10, 747	13, 076 12, 573					0	0	0	0		
	H19 H20	-4 -3	10, 747 10, 747	12, 573					0	0	0	0		
	H21	-3 -2	10, 747	11, 624					0	0	0	0		
	H22	-1	10, 747	11, 177					0	0	0	0		
	H23	0	10, 747	10, 747					0	0	0	0		評価基準年
	H24	1	10, 747	10, 334					0	0	0	0		
	H25	2	10, 747	9, 936					0	0	0	0		
	H26	3	10, 747	9, 554					0	0	0	0		
	H27	4	10, 747	9, 187					0	0	0	0		
	H28	5	10, 747	8, 833					0	0	0	0		
	H29	6	10, 747	8, 494					0	0	0	0		
	H30	7	10, 747	8, 167					0	0	0	0		
	H31	8	10, 747	7, 853					0	0	0	0		
	H32 H33	9 10	10, 747 10, 747	7, 551 7, 260					0	0	0	0		
	H34	11	10, 747	6, 981					0	0	0	0		
	H35	12	10, 747	6, 713					0	0	0	0		
1	H36	13	10, 747	6, 454					0	0	0	0		
施設	H37	14	10, 747	6, 206					0	0	0	0		
完	H38	15	10, 747	5, 968					0	0	0	0		
成	H39	16	10, 747	5, 738					0	0	0	0		
後の	H40	17	10, 747	5, 517					0	0	0	0		
の 評	H41	18	10, 747	5, 305					0	0	0	0		
価	H42	19	10, 747	5, 101					0	0	0	0		
期	H43 H44	20 21	10, 747 10, 747	4, 905 4, 716					0	0	0	0		
間	H45	22	10, 747	4, 716					0	0	0	0		
5	H46	23	10, 747	4, 360					0	0	0	0		
0	H47	24	10, 747	4, 193					0	0	0	0		
年	H48	25	10, 747	4, 031					0	0	0	0		
	H49	26	10, 747	3, 876					0	0	0	0		
	H50	27	10, 747	3, 727					0	0	0	0		
	H51	28	10, 747	3, 584					0	0	0	0		
	H52	29	10, 747	3, 446					0	0	0	0		
	H53	30	10, 747	3, 314					0	0	0	0		
	H54 H55	31 32	10, 747 10, 747	3, 186 3, 064					0	0	0	0		
	H56	33	10, 747	2, 946					0	0	0	0		
	H57	34	10, 747	2, 940					0	0	0	0		
	H58	35	10, 747	2, 724					0	0	0	0		
	H59	36	10, 747	2, 619					0	0	0	0		
	H60	37	10, 747	2, 518					0	0	0	0		
	H61	38	10, 747	2, 421					0	0	0	0		
	H62	39	10, 747	2, 328					0	0	0	0		
	H63	40	10, 747	2, 239					0	0	0	0		
	H64	41	10, 747	2, 152					0	0	0	0		
	H65	42	10, 747	2, 070					0	0	0	0		
	H66	43	10, 747	1, 990					0	0	0	0		
<del> </del>	H67 - ■	44	10, 747	1, 913	^	202 120	14 205	21 001	0	0	14 205	0	10 04	270 227
	合 함	I	537, 360	292, 128	0	292, 128	14, 295	21, 891	U	U	14, 295	21, 891	13. 34	270, 237

## 事業費の内訳書

### 河川事業

事業名 加古川特定構造物改築事業(JR加古川橋梁) (全体事業費)

※ ( )欄に残事業費、全体事業費の別を記入すること。

評価年度 平成23年度 事後評価

※ 評価の種類(新規事業採択時評価、再評価、完了後の事後評価)の別を記入すること。

区分	費目	 工種	単位	数量	金額	備考
	貝口	工作		奴里	(百万円)	1開 方
工事費			式			
	本工事費		式			
		築堤	<b>∓</b> m³			
		護岸	m <sup>2</sup>			
		河床掘削	∓m³			
		堰	箇所			
		樋門•樋管	箇所			
		排水機場	箇所			
		その他	式			
	附带工事費		式			
		道路橋	箇所			
		鉄道橋	箇所	1	9,260	
		水路橋	箇所			
		堰	箇所			
		樋門•樋管	箇所			
		揚排水機場	箇所			
		付替道路	m			
		その他	式			
用地費及補償費			式			
用地費		式	1	2,699		
	補償費		式			
間接経費·工事諸費			式	1	2,337	
事業費 計			式		14,295	

維持管理費	式		0	
-------	---	--	---	--

<sup>※1</sup> 事業費については、事業の執行状況を踏まえて再評価ごとに適宜見直すこと。

- ※3 上記によらないものについては、過去の類似の実績等に基づき記載すること。
- ※4 備考欄に、一式計上している工種の内容等を記載すること。

<sup>※2「</sup>工種」及び「金額」については、原則、治水経済調査マニュアル(案)に準拠して記載すること。